

## 夕張市財政再生計画の変更 (平成27年3月)の概要

- 昨年11月25日に夕張市の財政再生計画の変更に同意したが、その後に発生した新たな事情に早急に対応するため、財政の再生に必要な計画及び歳入又は歳出の増減額並びに歳入歳出年次総合計画のうち平成26年度から平成41年度までの各年度分の歳入・歳出額を変更するもの。
- 変更に伴い必要となる財源については、新たな歳入の確保及び歳出の抑制により対応することとしており、財政再生計画の主要部分である計画期間、財政再生の基本方針については変更はない。

### I 財政再生計画の歳入・歳出額の変更における主な内容

#### 1 主な変更事項

##### 平成26年度

##### (1) 幸福の黄色いハンカチ基金積立(+97百万円)

夕張まちづくり寄附条例に基づき、夕張市のまちづくりに関して寄せられた寄附金が、当初予算で計上した予算額を大きく上回っており、当該寄附金を「幸福の黄色いハンカチ基金」へ積み立てるもの。

(財源) 寄附金収入97百万円

##### (2) 夕張再生エネルギー創造事業(+50百万円)

地域資源であるズリ(不純物や土砂が混入した石炭)を調整炭として再販売する事業を実施する民間企業に対して交付金を交付するもの。

(財源) 国支出金50百万円

##### (3) 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業(地方創生先行型) (+45百万円)

平成26年度の国の補正予算において創設された「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)」を活用し、地方版総合戦略の策定及び同戦略の早期実現を図ることを目的とした事業を実施するもの。

(財源) 国支出金45百万円

※ 変更に必要な一般財源については、財政調整基金繰入金等により対応するため、財政再生計画の主要部分である計画期間等への影響はない。

## 平成27年度

### (1) 旧富野じん芥焼却場解体 (+170百万円)

ダイオキシン類の規制強化により廃止した旧富野じん芥焼却場は、老朽化が著しく、このまま放置すると破損の拡大や一部倒壊の危険性があるため、施設を解体するもの。

(財源) 過疎対策事業債(ソフト分) 3百万円、一般財源 167百万円

### (2) 新産業創造等事業助成 (+150百万円)

平成21年より夕張市に進出している(株)夕張ツムラが、設備整備事業を実施することとなり、新たな設備投資や雇用増につながる効果等がある事業として認められるため、同社に助成するもの。

(財源) 空知産炭地域新産業創造等事業助成金 150百万円

### (3) 財政再生計画調整基金積立 (+150百万円) [H28~H41]

後年度の元利償還金及び人件費に必要な一般財源について所要額が確保されていることを明確化するため、財政調整基金から振り替えて、財政再生計画調整基金に積立を行うもの。

(財源) 一般財源 150百万円

※ 変更に必要な一般財源については、財政調整基金繰入金等により対応するため、財政再生計画の主要部分である計画期間等への影響はない。

## 平成28年度

### (1) 水道事業会計繰出金 (+89百万円)

PFI方式により整備している浄水場について、施設完成後、平成28年度に市が買い取る契約となっているが、平成27年度に排水処理施設の追加整備に伴う契約変更(増額)が必要となったため、それに伴い、平成28年度の施設買い取りに係る水道事業会計への繰出金を増額するもの。なお、あわせて労務単価・資材単価の高騰による工事費の増額分についても繰出金を増額する。

(財源) 地方債 89百万円

## 2 性質別歳入・歳出の増減

### 【一般会計】

#### 平成26年度

##### (1) 歳入

国・道支出金の増（＋330百万円）、繰入金の増（＋6百万円）、地方債の減（▲136百万円）、その他の増（＋114百万円）により314百万円の増

##### (2) 歳出

人件費の増（＋4百万円）、物件費の増（＋24百万円）、維持補修費の増（＋20百万円）、建設事業費の増（＋22百万円）、繰出金の増（＋17百万円）、積立金の増（＋133百万円）、その他の増（＋94百万円）により314百万円の増

#### 平成27年度

##### (1) 歳入

地方税の増（＋9百万円）、地方譲与税の減（▲12百万円）、地方交付税の減（▲8百万円）、国・道支出金の増（＋360百万円）、繰入金の増（＋344百万円）、地方債の増（＋376百万円）、その他の増（＋165百万円）により1,233百万円の増

##### (2) 歳出

人件費の増（＋39百万円）、物件費の増（＋151百万円）、維持補修費の増（＋65百万円）、扶助費の増（＋211百万円）、建設事業費の増（＋384百万円）、公債費の減（▲22百万円）、繰出金の増（＋32百万円）、積立金の増（＋154百万円）、その他の増（＋219百万円）により1,233百万円の増

#### 平成28年度

##### (1) 歳入

繰入金の増（＋4百万円）、地方債の増（＋89百万円）により93百万円の増

##### (2) 歳出

人件費の増（＋4百万円）、繰出金の増（＋89百万円）により93百万円の増

### 【診療所事業会計】

#### 平成27年度

##### (1) 歳入

繰入金の増により12百万円の増

##### (2) 歳出

補助費等の増により12百万円の増

## Ⅱ 財政の再生に必要な計画及び歳入又は歳出の増減額の変更

夕張市の地域再生の取組の推進に向けた行政執行体制を確保するため、平成 27 年度より一定の給与改善及び試行的な人事評価制度の導入・勤勉手当への反映を実施することから、計画本文の変更を行う。

### <第 4 財政の再生に必要な計画及び歳入又は歳出の増減額>

#### 【変更前】

#### 1 事務及び事業の見直し、組織の合理化その他の歳出削減計画

##### (1) 人件費

(略)

##### イ 一般職給与の削減

(略)

- ・給料月額は 平均 20%削減とする。

(略)

#### 【変更後】

#### 1 事務及び事業の見直し、組織の合理化その他の歳出削減計画

##### (1) 人件費

(略)

##### イ 一般職給与の削減

(略)

- ・給料月額は 平均 15%削減とする。

(略)

※なお、今回の給与改善は、平成 26 年 8 月の人事院勧告における、給与制度の総合的見直しによる俸給表水準の平均 2%削減(H27.4.1～)を実施した上で、市の独自削減を 5%程度回復するものであり、実質 3%程度の給与改善を行うものである。